

「旭川市民ギャラリー利用料の改定について」
に寄せられた御意見と旭川市の考え方

○ アンケート提出期間 令和8年1月27日（火）から令和8年2月27日（金）まで

○ 意見提出数 17件

※ 御意見につきましては、原文どおりを基本としていますが、一部団体名等特定の事項については省略する等、修正等を行っています。

※ 賛否のみ意見、無関係意見及び匿名意見につきましては、公表の対象から除いています。

番号	寄せられた御意見	旭川市の考え方
1	<p>1. 今回の利用料改訂については受益者負担の観点、昨今の現状等を踏まえ示された根拠からもやむを得ないと判断します。</p> <p>2. 意見、要望等</p> <p>・現状の展示スペースからはライトの数がやや少ないと感じます。使用不可能なものもあり料金の改定に伴ってのライト数の増加、使えないライトの修理等にも配慮をいただければありがたいと思います。</p>	<p>・備品や設備の更新につきましては、予算の関係上、優先順位の高いものから検討いたします。ライトにつきましては、限られた数ではありますが、更新いたします。</p> <p>その他ライトについて同様意見2件</p>

2	<p>故郷旭川で5年連続「市民ギャラリー」で個展をする者です。（今年8月末の使用料は納金を終えています）「市民ギャラリー」に訪れた際に市民グループの方々が様々な趣味的な展示をされていましたが、やはり彼らは（反対）の立場をとるでしょう。私自身は画家として生計をたてていますので、立場は違う訳ですが、確かに東京では考えられない料金ですので貧乏画家ですが値上げは理解できます。北海道は全国的にみて、大自然が豊かな為なのか芸術志向があり興味を抱いている人々は少数派です。昔から旭川は合唱など盛んで音楽に興味を持っている大勢居ることは知っています。それとこの国の議員と言われる政治屋どもは、まったく文化芸術志向は皆無で、そこがフランスの議員とは比較すべくもなく、国公立の美術館など文化施設を援助しようという考えなど思いつきもしない低能野郎ばかりだと、追記しておきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・旭川に根付いている文化を大切にしつつ、より一層文化芸術に親しむ方が増えるよう、今後の文化芸術振興行政の参考とさせていただきます。
3	<p>主催者様の専用駐車場を2台確保していただけると嬉しいです</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場1台分を含めた敷地建物は、市民ギャラリーを管理運営する旭川デザイン協議会が所有者から借受けており、借受料を含めた市民ギャラリー運営に係る費用は市がデザイン協議会に対し支出する負担金で賄っております。現状、駐車場の台数追加は難しい状況ですが、御意見は参考とさせていただきます。
4	<p>利用料の改定には異存ありません。2年ごとに利用をお願いしていますが、もっと広くて市民の文化発表できる場所があればと願います。なぜ、となりの蔵囲夢を利用できなくなったのかと思います。14年前から蔵囲夢で展示会で利用していました。よその国では、キルト（パッチワーク）も文化として認められているのが、うらやましいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・御意見は参考とさせていただきます。 ・デザインギャラリー利用の要件については、別途旭川デザイン協議会にお問い合わせください。
5	<p>今夏、入場無料の展示で利用させていただく予定です。改定前の申込みで利用料は安価だと思いました。しかしながら、改定後の利用料は印象としてはかなり値上げしたと感じます。面積が広めなので妥当なのかもしれませんが、若干安めだともうすこし気軽に利用しやすいかもしれません。（個人利用はとくに。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料につきましては、サービスを利用される方と利用されない方との負担の公平性を確保するために定めた「受益と負担の適正化」へ向けた取組指針（改訂版）等に基づき設定しています。今後とも可能な限りコストの節減を図りながら、効率的な施設運営に努めてまいります。

6	<p>現利用料は高額でもないし、諸物価高騰の折、改定も受け入れなければならないと思います。私たちが作品発表をするのは、自己研鑽を目的としますが、誠におこがましいことではありますが、市民特に青少年に多様な美術作品に接してもらい豊かな感性を育む一助としたいという願があります。しかし残念ながら、現ギャラリーの諸行事には市民の見学者も少なく、青少年の入場者はほとんど見当たりません。中核市の市民ギャラリーとしては課題が多くあるように思います。立派で豪華なものより、日常生活環境に近い利用・見学しやすい市民ギャラリーを期待します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方に御利用いただけるよう、今後も市民ギャラリーの周知に努めてまいります。また、若い世代を含め、市民に向けた文化芸術に接する機会の提供につきましては、今後の検討課題として参考とさせていただきます。
7	<p>1. 駐車場に関して ギャラリー使用者1日について1名無料ですが他の者は、9時～17時までの料金を負担しなければなりません 周囲の民間駐車場では、1日利用の上限があります。せめてそのくらいの配慮は、必要ではないでしょうか</p> <p>2. ギャラリー内は、カウンターで仕切られた事務所部分、展示用品を積んである納戸？スペース、そして大きな重い木製テーブルがありそれらで、展示場のほぼ半分が占められています。</p> <p>3. ギャラリーの入り口について まずとびらが、文化の展示発表等を行う場の入り口として粗末ではないでしょうか？</p> <p>4. 駐車場から入り口迄の悪路、石やデコポコで車椅子を押すのも大変な状況、雨や雪の日等、来場者のことは、考えられているのでしょうか</p> <p>コストを算出されている受益者負担？増額は、以上のことを踏まえて実行されることを望みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場を含めた敷地建物は、民間会社の所有物であるため、駐車場の料金設定を変更することはできませんが、御意見は参考とさせていただきます。 ・施設につきましては、登録文化財である上川倉庫の利活用という面もあることから、専用の建物に比べ機能面で御不便をおかけすることもあるかと思いますが、御理解くださいますようお願いいたします。 ・利用料につきましては、サービスを利用される方と利用されない方との負担の公平性を確保するために定めた「受益と負担の適正化」へ向けた取組指針（改訂版）等に基づき設定しています。今後とも可能な限りコストの節減を図りながら、効率的な施設運営に努めてまいります。
8	<p>光熱費、人件費等、補修費等、すべてが高騰している中での運営は大変です。値上げはやむを得ないと思います。</p>	<p>その他同様意見5件</p>